

教科等	こんな姿をめざします	評価方法
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで読んだり、話したりすることができる。 ○先生や友だちの話の内容を聞き取ることができる。 ○はっきりした発音で、話や文のまとまりを考えながら音読をすることができる。 ○鉛筆の持ち方や姿勢に気をつけながら、ひらがな五十音を正しく書くことができる。 ○場面や登場人物の気持ちについて、想像を広げながら読み取ることができる。 ○相手意識を明確にして、主述や句読点に注意しながら簡単な文章を書くことができる。 	観察(教師の) 発表 学習プリント 作文 テスト
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○絵の中のいろいろな物の集合作りをしたり、10までの数の大小や順序を判断したりすることができる。 ○10までの数の合成・分解ができる。 ○絵や文から加法・減法の場面を判断し、式を書いたり読んだりすることできる。 ○20までの数の構成を理解し、繰り上がり・繰り下がりのない加法・減法の計算をすることができる。 ○生活の中で時計を読むことができる。 ○任意の単位を使って、長さを比べることができます。 	観察(教師の) 発表 学習プリント 計算ドリル テスト
生活	<ul style="list-style-type: none"> ○学校に親しみ、学校生活を送るための習慣や技能、登下校のルールなどを身につけることができる。 ○学校の施設や、学校生活を支えている人々や自分たちの安全を守っている人々のことが分かり、楽しく安心して遊びや生活ができる。 ○植物を、大切に育てることを通して、それらの変化や成長の様子に気付くとともに、それに親しみをもち、適切に世話を続けることができる。 ○身近な生き物を探したり飼ったりして、生き物は生命をもっていることなどに気付き、生き物への親しみをもち、大切に世話をすることができます。 	観察(行動、発音、つぶやき) 学習カード 振り返りカード
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○楽しく音楽にかかわり、音に親しみを感じながら活動することができる。 ○曲の気分を感じながら、無理のない自然な声で歌うことができる。 ○音色に気をつけて、簡単なリズムや旋律を演奏することができる。 ○声や身のまわりの音の面白さに気付き、音楽の仕組みを生かして、簡単な音楽をつくることができる。 ○曲の気分を感じ取りながら、曲の流れをたどって楽しく聴くことができる。 	観察(教師の) 発表 歌唱 演奏 感想文
図画・工作	<ul style="list-style-type: none"> ○描いたり作ったりすることを楽しむことができる。 ○想像力を働かせて表したいことを見つけたり、作り方を考えたりすることができる。 ○感じたことや想像したことを基にして、描いたり作ったりすることができる。 ○自分の作った作品について話したり、友だちの作品を楽しんで見たりすることができる。 	観察(教師の) 作品 鑑賞カード
体育	<ul style="list-style-type: none"> ○健康・安全に留意して、だれとでも仲良くし、楽しく運動することができる。 ○いろいろな運動の仕方を考え、工夫して遊んでいる。 ○いろいろな運動を行う技能を身につけている。 	観察(教師の) 実技
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○生活をふり返り、節度を守り、節制に心がけている。 ○自由を大切にし、規律ある行動をしようとしている。 ○時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接しようとしている。 ○互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲良く協力し助け合うよう心がけている。 ○自然の偉大さを知り、自然環境を大切にしようとしている。 	観察(教師の) 発表 プリント
特別活動	学級活動	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで取り組み、よりよい生活を築こうと心がけている。 ○自分や友だちのよさに気づき、個性をのばそうとしている。 ○集団の一員としての自覚をもち、友だちと協力して活動しようとしている。
	児童会	観察(教師の) 発表 プリント

このような成長の姿をめざし、いろいろな方法で評価し、学習に生かします。



家庭学習のポイント

- ① 無理のない量を
 - 余裕をもってとりかかることができるよう、学習内容や学習量を計画しましょう。
 - 短い時間でも、続けて学習することの大切さを示しましょう。
- ② 時刻(時間)を、決めて
 - 学習を始める時刻(時間)を決めて、自分でとりかかることができるようになります。
 - 一定の時間、続けて学習するようにしましょう。
- ③ 集中して
 - 学習中は、他のこと(遊び、間食など)に気をとられないで、集中してできるようにしましょう。
 - 部屋の明るさに気を付け、姿勢よく学習に取り組むようにしましょう。
- ④ 進んで、楽しく
 - 子どもが興味・関心を示していることをつかみ、進んで調べたり体験したりできるようにしましょう。
 - 楽しく取り組んでいる姿をほめ、励ますようにしましょう。
- ⑤ 家族とともに
 - 子どもが学習したものを見て、ほめるようにしましょう。
 - いま、学習していることがらを、家族の話題の一つにしましょう。

